

第2回

サマーシアター

戦後81年

戦後を終わりにしないために！

令和8年8月6日(木)

時間: 10:00~12:00終了予定

場所: 神門コミュニティセンター 大集会室

当時を疑似体験！

「すいとん」を食べます。

【内 容】 100分映画上映運動ふたたび ～被爆の記録映画上映会～

○第2作「予言」(45分) ○人形アニメ「おこりじぞう」(30分) ○短編アニメ「ピカドン」(10分)

※昨年度上映した第1作「にんげんかえせ」に引き続き、第2作目を上映します！

【参加対象】 どなたでも ※ご家族での参加も大歓迎！

※アニメもありますが、戦争の記録映画です。お子さんの参加は必ず保護者同伴でお願いします。

【申込方法】 下記申込書に必要事項をご記入いただき、神門コミュニティセンターまでお申し込みください。(電話・ファックス可)

【募集人数】 50名(先着) 軽食(すいとん) 有 【申込締切】 8月3日(月)

【お問合せ】 神門コミュニティセンター 電話21-1038 ファックス21-1056

【注意事項】 ★当日は、感染症の感染防止のため体調の悪い方は参加できません。

★記録写真を撮影し、コミセン広報紙、ホームページ等に掲載する場合があります。

★すいとん(みそ汁に小麦粉だんごを入れたもの)を提供します。

アレルギーのある方は申込時にお申し出ください。

【主催】 いづも被爆の記録を見る会 神門地区人権啓発推進協議会

【後援】 出雲市・出雲市教育委員会

き り と り



令和8年度 「サマーシアター」 参加申込書

町 内	氏 名	年齢(学年)	電話番号(携帯)

食物アレルギーの有無をお知らせください。有()・無 申込日(月 日)

裏面も
ごらんください

10feet 映画上映運動ふたたび

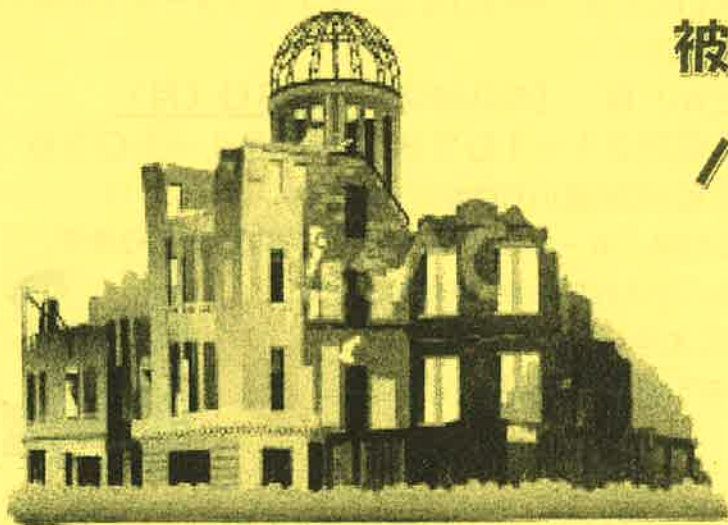
原爆記録映画 第2作「予言」

人形アニメ:「おこいじそう」 短編アニメ:「ピカドン」

1945年8月6日8:15ヒロシマ、8月9日11:12ナガサキに原子爆弾が投下され、数十万人の命が一瞬にして奪われた。その後何十年にもわたり原爆症に苦しんだ人も数万人いた。今も苦しんでいる人もいる。この原爆被害の悲惨さを、原爆の恐ろしさを伝え続けなければならない。

日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）は、こうした被爆体験を後世に伝えるべく、長年活動してきた。そしてその活動は昨年ノーベル平和賞を受賞し、世界中に活動を広めようとしている。

日本では、1980年代に1945年当時のアメリカ軍が原爆投下の状況を写したフィルムを買い取り、10フィート映画上映運動が展開された。10フィート運動は、日本で1980年から開始された草の根運動の一つ。第二次世界大戦（太平洋戦争）での広島市・長崎市への原子爆弾投下直後に、アメリカの米国戦略爆撃調査団が両市で原爆記録フィルムを撮影したことから、このフィルムを日本が買い戻して記録映画を製作し、反核と反戦の世論作りに役立てるための運動である。フィルムは全部で8万5千フィートあり、アメリカ国立公文書記録管理局などに保管されているこのフィルムを、当時市民1人1人からの3000円ずつの募金により10フィートずつ買い取ることが名称の由来である。



被爆81周年・日本被団協

ノーベル平和賞受賞記念